

大学院特別講義

講師

Stanford University School of Medicine
Postdoctoral Fellow

原 貴史 博士

脂肪酸受容体の生理機能と創薬標的 としての可能性

日時：平成27年10月1日（木）
16:30～17:30

場所 21号館9階 第5セミナー室

原博士は、脂肪酸によって活性化されるGタンパク質共役型受容体について、生理機能と病態基盤との関連について研究されている若手研究者です。リガンドの構造活性相関や遺伝子改変マウスを用いた解析に基づいた、脂肪酸受容体の創薬標的としての可能性についてご発表頂きたいと思います。皆様のご来聴をお待ちしております。

世話人 福山 愛保